

# 電子メールのパスワード詐取被害に伴う多量迷惑メールの送信について

平成30年6月22日

島根大学

## 1 事案概要

本学教職員1名が、海外出張中に宅配業者を騙ったフィッシングメールを受信し、メール本文内の誘導先サイトにアクセスしてしまったところ、本学が利用しているメールサービスに類似した偽のサインインページが表示されたため、パスワードを入力したことによりパスワードが詐取されました。

これにより、教職員本人に成りすまされ、外国から多量の迷惑メールの送信が行われました。

迷惑メールを受信し不快な思いをされた方々に、深くお詫び申し上げます。

現在までのところ、迷惑メール送信以外の行為（設定変更や情報漏えい等）は確認されておりません。

今後、同様の事案が発生しないよう、セキュリティ対策の強化に努めてまいります。

## 2 送信されたメールについて

短時間に多量のメールを送ったため、電子メールサービス側で自動的に送信をブロックする設定が行われましたが、設定が有効になるまでの約9分間に2,777件の迷惑メールの送信が行われていることが判明しました。その後、継続して3,157件送信しようと試行されていましたが、すべて失敗していました。

## 3 これまでの経緯及び迷惑メールが送信された情報等

### (1) 経緯・対応

日付	時間	概要
5/7(月)	5:00 頃	・1名が、届いたフィッシングメールの誘導先サイトにパスワードを入力
5/9(水)	0:33 頃	・本人に成りすまされ、多量の迷惑メールが送信される
	0:34 頃	・電子メールサービス側で自動的に送信をブロックする設定が行われる
	0:42 頃	・継続して迷惑メールを送信されたが、すべて失敗している
	9:00 頃	・本人が、メールを送信することができないことに気づくが、海外のためネットワーク不調かもしれないと認識
5/11(金)	21:00 頃	・帰国後、研究室からメールを送信するが、引き続き送信できないことを確認
5/14(月)	5:44	・本人がパスワード変更を行い、研究室からメールを送信するが、引き続き送信できないことを確認
	10:00 頃	・本人から、総合情報処理センターへ連絡 ・本人に確認したところ、5月7日にフィッシングメールの誘

		導先サイトにパスワードを入力したことが判明
	11:30 頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合情報処理センターから CSIRT に連絡，調査開始</li> <li>・5/9 に迷惑メールが多量に送信されているログを発見し，同日，電子メールサービス側で送信をブロックされていたことが判明</li> <li>・引き続きログ等の調査を実施</li> </ul>
5/15(火)	16:00 頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人に，メール送信記録などを確認してもらい，不正アクセスを受けて送信されたものであることを確認</li> <li>・今後の調査もあるため，メールを保全するよう依頼</li> </ul>
	18:00 頃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子メールサービス側で自動設定された送信ブロックを解除</li> </ul>

#### 4 対応について

- ・当該アカウントのパスワードについては，5月14日に変更しました。  
5月9日以外，当該ユーザによる迷惑メールの送信は行われていません。

#### 5 再発防止について

- ・具体的な攻撃手法や，パスワードが漏えいした時に想定される被害等を含め，フィッシングメールをクリックしたときの対応やパスワードの取り扱いについて，改めて教職員に対し注意喚起を行います。
- ・本件事案を踏まえ，セキュリティ講習の内容，フィッシング対策訓練の内容等について，見直しを行います。
- ・本学構成員に対して，学内で行っているセキュリティ講習等の受講を促し，情報セキュリティ及び個人情報の管理について意識向上に努めます。
- ・技術面，システム面でのセキュリティ強化について検討を進めます。

本件に関するお問い合わせ先

690-8504 島根県松江市西川津町1060

島根大学研究・学術情報機構総合情報処理センター 担当：松崎

TEL： 0852-32-6091

Mail： center@ipc.shimane-u.ac.jp

受付時間：

土・日・祝日・12月29日から1月3日及び8月13日から8月15日を除く平日  
9:30 から 17:30 まで